

委員会付託内容・審査報告

※議案名などは、採決結果一覧
(8 ページ) を参照ください。

総務常任委員会

9月11日に総務常任委員会を開催し、付託された議案2件、
陳情1件について慎重な審査を行いました。

審査結果

議案第1号、議案第12号は原案
可決。

陳情第8号は不採択。

主な質疑

○議案第1号

問 子ども・子育て支援事業計画
作成に向けてのアンケートについ
て、本市が今抱えている諸問題を
踏まえて実施するのか。

答 国からのガイドラインに基づ
く統一的な調査に加えて、本市独
自の調査も行う。本市の状況を加
味した上で、例えば認定こども園

移行に関する意識調査なども今後
検討される。

問 介護施設のスプリンクラー整
備費について、今回の補正予算で
は1件だが、市内の施設は順次整
備しているのか。

答 宿泊を伴う介護施設等にはス
プリンクラー設置が義務づけられ
ており、未整備の事業者から整備
希望があったことから補正する。
また、市が事業者指定する施設に
ついては、おおむね整備は済んで
いる。

○議案第12号

問 消防自動車の耐用年数はどれ



地域を守る消防団の装備を更新

くらいか。また、更新のペースは
どれくらいか。

答 耐用年数ということではない
が、現在20年程度は使用している
状況である。今回更新予定の消防
自動車も20年、また21年使用して
いる。

主な意見

○陳情第8号
反対意見

●「日本政府はこれまでも、日米
地位協定については、運用の改
善を図っていくと国会で答弁し
ており、状況の推移を見守って
いくべきではないか」

●「国では与党が今年8月に、日
本政府に対して日米地位協定の
課題として、起訴前の身柄引
き渡しなど5項目の申し入れ
を行っている。陳情の趣旨も
わかるが、国に任せてもいい
のではないか」

賛成意見

●「今年7月全国知事会におい
て、国に対する米軍基地負担
に関する提言を全会一致で採
択した。この提言の中で、基
地のある自治体への過大な負

担や、地位協定の抜本的な改定
が行われていない事などが課
題・問題としてあげられている。
行政側も日米地位協定を見直す
方向に進んでいると言わざるを
得ない。また、全国130の自
治体で、見直しを求める決議が
されている。この陳情は採択す
るべき」

総務常任委員会

委員長 堀 本 孝 雄

副委員長 小 倉 利 昭

委員 小 金 井 勉

委員 北 田 宏 彦

委員 前 之 園 孝 光

委員 佐 久 間 久 良

産業建設 常任委員会

産業建設 常任委員会

9月12日に産業建設常任委員会を開催し、付託された
議案1件について慎重な審査を行いました。

審査結果

議案第13号は原案可決。

主な質疑

○議案第13号

問 違約金の一部を放棄する
ことについて、実際の本市の
損害はどうであったか。

答 契約約款に基づく
違約金と電気料金の支
払額を相殺し、さらに
残りの違約金について
も請求しており、本市
では特に損害は無かつ
た。

問 契約約款では違約
金の規定はどうなっ

いたのか。

答 契約相手方の原因により、
契約解除となった場合は、違
約金として総価金額の10分の
1に相当する額を本市に支払
わなければならないという規
定になっていた。

産業建設常任委員会

委員長 黒 須 俊 隆

副委員長 石 渡 登 志 男

委員 花 澤 房 義

委員 山 田 繁 子

委員 加 藤 岡 美 佐 子

人事案件

議案第14号 監査委員の選任の
同意

監査委員に、古川光夫氏を選任す
ることに同意する。

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員候補者として、川名
辰司氏を適任者と認める。



完成が待たれる「子育て支援館」

効果 待機児童解消や、子育て支援
の一層の促進が図られる。

改正内容 建設中の「子育て支援館」
の概要・事業等を条例で定める。
実施事業

- 簡易マザーズホーム事業
- 子育て支援センター
- 小規模保育事業
- 一時預かり事業
- ファミリーサポートセンター
など

効果 要件の緩和により、放課後児
童支援員の確保に寄与する。

議案第9号 子育て支援館の設
置及び管理に関する条例の制定

議案第8号 放課後児童健全育
成事業に関する基準を定める条
例の一部改正